

かんきょう観察会報告No.156
活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2023年5月21日(日)

観察地域：板橋区立美術館周辺、都立赤塚公園赤塚城址周辺、板橋区立赤塚植物園及び万葉薬用園

参加者： 神山・川口・小林・坂本・神・佐藤・塩田・宮崎・山下・山田・米澤・渡邊 (12名)

当日の天気：晴れ

観察結果

アゲハチョウ科

- ①アオスジアゲハ (成虫・幼虫)
- ②アゲハ
- ③カラスアゲハ (成虫・幼虫)

シロチョウ科

- ① キタキチョウ
- ② モンシロチョウ

タテハチョウ科

- ①アカボシゴマダラ
- ②ゴマダラチョウ
- ③コムスジ
- ④ツマグロヒョウモン
- ⑤テングチョウ
- ⑥ヒメアカタテハ
- ⑦ヒメジャノメ

シジミチョウ科

- ①アカシジミ
- ②ヤマトシジミ
- ③ルリシジミ

セセリチョウ科

- ①キマダラセセリ

観察概要

20日(土)が雨模様のため、21日(日)に延期して実施しました。

朝9時30分に美術館前に集合して観察を始めることとしていましたが、時間前に何人かが周辺の観察をしました。バッタ広場周辺でアカシジミ1頭、キマダラセセリ2頭を確認しました。大仏裏及び郷土資料館周辺の斜面ではアカシジミ・ウラナミアカシジミ・ミズイロオナガシジミは観察できませんでした。

9時半の美術館前周辺では、アゲハ・モンシロチョウ・ヒメジャノメ・コムスジ・ヤマトシジミ・カラスアゲハを観察しました。

ここからバッタ広場に移動しました。9時45分から観察をはじめ、アカボシゴマダラ(白化型)・モンシロチョウ・アゲハ・コムスジ・テングチョウ・ヒメアカタテハ・アオスジアゲハ(成虫・幼虫)・キマダラセセリ・ルリシジミ・ヒメジャノメ・ツマグロヒョウモンを観察しました。残念ながら、アカシジミ・ウラナミアカシジミ・ミズイロオナガシジミは観察できませんでした。

10時20分、梅林に移動しました。ここでは、ヤマトシジミとモンシロチョウだけの観察となりました。

10時40分、大きな栗の木に来ました。未だ花が咲いてはいません。また、栗の木全体がクズに覆われてしまっています。観察できたのは、モンシロチョウ・ゴマダラチョウ・ルリシジミでした。

ここから、赤塚植物園に移動する間にキタキチョウを見ました。

11時に赤塚植物園に着きました。アカボシゴマダラ(白化型)・ヒメジャノメが見られました。コクサギにカラスアゲハの幼虫が確認できました。また、アシタバにはキアゲハの幼虫は確認できませんでした。

ここで昼食を摂りながらの観察となりましたが、蝶が飛ばなくなり、ここでは他に観察できませんでした。

11時半、万葉薬用園と隣の農園を観察しました。ウマノズクサにはジャコウアゲハの幼虫・卵はありませんでした。観察したのは、アゲハ・モンシロチョウ・アカボシゴマダラ・ヒメアカタテハでした。

12時に解散としましたが、今日は合計16種の観察結果でした。アカシジミは早朝の一部の会員だけの観察、ウラナミアカシジミ・ミズイロオナガシジミの観察ができなかったのは残念でした。今年も発生数が減少しているのか？または、今年の春先からの高温が何か昆虫の世界にも異変を起こさせているのか？心配な状況です。

2023年5月21日（日）観察写真



アオスジアゲハ



アオスジアゲハ (幼虫)



アゲハ



モンシロチョウ



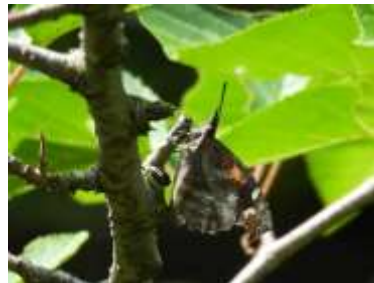
アカボシゴマダラ



コムスジ



ツマグロヒョウモン



テングチョウ



ヒメアカタテハ



ヒメジャノメ



ルリシジミ



キマダラセセリ

- ☆1、5月4日、赤塚城址でアカシジミ確認の報告がありました。昨年より約10日早い初確認。
- ☆2、5月17日、光が丘公園周辺でホシミスジ確認報告。昨年より約10日早い初確認。
- ☆3、5月25日、サンシティでミズイロオナガシジミの確認報告がありました。
- ☆4、5月31日、城北中央公園でミドリヒョウモンの確認報告がありました。
- ☆4、6月1日、赤塚公園番場地区でミズイロオナガシジミの確認報告がありました。